

わが街で暮らす

諒訪市地域医療・介護連携推進センター

ライフドアすわの取り組み

地域包括ケアシステムを支える人々

「足が弱くなつたから外出する」のが億劫でね」「歩けないからみんなに迷惑が掛かっちゃうよ」一出かけたい気持ちを心の奥に閉じ込めているうちに本当に出かけることが億劫になり、閉じこもりがちになつていませんか。



55

なあ」と笑いながら、ストレッチャー（寝台）のままご家族と一緒に花見を楽しめた方もいます。何れも介護タクシーを快適にご利用された事例です。そして、皆さんが口をそろえて話されることは、

つた

急に歩けなくなり、ご自宅が數十段の階段の上にあるため受診することが出来ず困っていた方を、車イスや布担架を使い四人がかりで車までお運びし、受診につなげたことがあります。

介護タクシーはただ単に人を目的地にお連れするだけでなく、移動に伴う様々な困りごとも含めお手伝いさせて頂いています。

介護タクシーは、外出に不^可能を感じておられる方や移動手段に困っておられる方、一般的のタクシーへの乗車が難しい方が気軽に利用できる交通手段です。用途は様々で、通常から買い物、余暇活動、旅行に至るまであらゆるシーン入院先の病院で外出許可をもらい、車イスのまま「親族の結婚式に出席された方、一人分の荷物と一緒に車イスのまま他県から長野へ引つ越して来られた方がいます。そして桜の季節に「今年で最後か

にご利用頂けます。

入院先の病院で外出許可を
もらい、車イスのままご親族

の結婚式に出席された方、一人分の荷物と一緒に車イスのまま他県から長野へ引っ越しして来られた方がいます。そして桜の季節に「今年で最後か

介護タクシーの料金は「タクシー運賃十介助料十車イス等介護機器レンタル料金(ご

自身のものを使われる場合は
料金発生なし)」で構成されています。
要介護1以上の介護認定をお持ちの方であれば、

The interior of a van conversion is shown from the perspective of the front passenger seat. The van features white leather seats and a spacious layout. A fold-down bed system is integrated into the rear wall, supported by a metal frame. The van is parked in front of a building with large windows.

介護タクシーの内部の様子

ケアマネジャー
さんとの話し合
いで必要と判断
されば、用途
は限られます

や介護福祉士の資格を持ち合わせていますので、外出先で思いがけず介助が必要になつた場合でも対応が可能です。「ライフアシスタ」では多

介護保険サービス（通院等乗降介助）でのご利用も可能です。お一人暮らしで受診時の受付や薬の受け取りが難しい方、玄

職種連携や地域の力の大切さを提案しています。その中で介護タクシーは皆さんの「まさか」や「困った」を「やつた」「助かった」に変え、出かけたいを諦めない、住み慣れた地域で生き生きと暮らす皆さんのお手伝いになります。

関の施錠が心配な方、病院の入口に段差があり

「足は弱くなつたけど出かけてみようかな」「歩けないけど

一人では転ひそ
うで怖いと感じ
られておられる

「車イスなら出かけられるかも」外出に必要な車イスやスロープの貸し出しも行っています。すっかり外出から遠のいてしまっている点、お出かけ

ノが行かないれど行く術がないれど行く術がな
る方など諦めてい
お悩みがドライブ

けを躊躇されている方、ぜひ一度、ご相談ください。

「出かけたい」を諦めない

ーの関りにより解決可能となります。介護費不在であつても、介護タクシーのドライバーは一種免許の他にヘルパー

「出かけたい」を諦めない。
人生100年時代、一緒に外
の世界を楽しみましょう。